

金物屋さんの小部屋



『カボチャ』

平尾 和重

先日、畑に最後まで残っていたものを収穫して今年のカボチャ栽培が終了しました。今年の栽培品種は以前も植えていたバターナッツカボチャです。トータル収穫数は20個でした。このカボチャはスープ料理に向くカボチャで、肌色で形がひょうたんに似ています。南アメリカ大陸原産でアメリカではポピュラーな品種だそうですが、最大の魅力は栽培の容易さ。収穫量もさることながら、一般的なカボチャがかかりやすい「うどん粉病」にかかりにくく収穫量が減る事もほとんどありません。また、栽培の楽しみの一つに「種取り」があります。その年に美味しく成長したものの種を採取し翌年に栽培するのですが、期待通りに育ってくれたり、期待外れだったりと結果は様々でとても面白いです。

来年用の種取りも済みましたので次回のカボチャにも期待です！



『落ち葉』

佐藤 信吾

1月後半になると落ち葉の季節となり、根本金物にも毎年恒例の落ち葉掃きがやってきます。

店の前はちょうど風によって吹き溜まりとなるため、毎日落ち葉を掃いてもお昼頃にはまた元に戻ってしまいます。つい先日も閉店間際に歩道側の落ち葉を集めたら、数メートル掃いただけで直径1.5メートル、高さ60センチくらいの山ができました（笑）

早く葉っぱが全部落ちてほしいですね。

『フードコート』



我彦 武大

先日、ダイユーエイトMAXに買い物に行った際、フードコートに寄ってみました。フードコートと言うと、小さい子供連れとかのファミリー向けであったり、買い物ついでに食事を済ませたり、値段も手頃でそれなりのクオリティというイメージが私にはありました。いざ行ってみると、有名な店舗やメロンパンの専門店などのテナントがあり、私の小さい頃のイメージ（主に90年代）とは違い、味やクオリティが高いものでした。確かに他の商業施設でも、フードコートの面積を広く確保していたり、多くのテナントが入っていました。買い物よりもフードコートにわざわざ行きたくなる、そんな商業施設の集客の要になっているように感じられました。

時代は変わったなあと思う今日この頃です。



ねむかな園芸部～オールフリー編～



どうどう今年も最後の月になりました。今回のフリースタイル栽培の結果はどうでしょうか？それではゴール直前の皆の感想をご覧下さい。



「ブロッコリー」

根本 三枝子

やっと小さな実をつけてくれました。後は育ってくれるのを待つのみです。



「ロメインレタス」

佐藤 信吾

緊急事態発生です！全く成長しません（笑）とある理由で10月中旬から11月初旬まで全く太陽の当たらない場所に置いていたため、種を植えてから1ヶ月半経っているのにいまだに写真のような姿になっております（笑）これは間違いなくロメインレタスとして収穫できないような気がします！一体どうなってしまうのか！？



「芽キャベツ」

平尾 和重

栽培開始の頃と比べて寒い時期になり、あんなにたくさんいた虫さん達もすっかりいなくなりました。小さいながらも茎も太くなつて、芽キャベツらしくなつてしまいりました。後は茎部分にミニキャベツがなるだけ。大きく育つことに期待です！



「チンゲン菜」

我彦 武大

1/3くらい間引きしたりしましたが、思ったより大きくなりませんでした。見た目がチンゲン菜というよりも、菜っ菜です（笑）。もっと間引いた方がよかったです。

読書感想文

『リーダーシップは誰でも身に付けられる』

著 伊藤俊幸

佐藤 信吾

元海上自衛隊海将の著者による、自らの経験を基にこれからのリーダーに必要なものは何かということが綴られた本です。

著者曰く、リーダーに必要なこと、それは正しい判断を下す「意思決定力」、部下に信頼される「人間力」、危機における「行動力」の3つだそうです。この3つを鍛錬すれば自然とリーダーシップが身に付けられ、その為には日頃からどういうことを気をつけていいのかも分かりやすく書かれています。リーダーには強力な個性やカリスマ性がなくても良いというのは驚きました。

あとは一貫性のある言動、ブレない自分をいかに作れるかが重要だそうです。一貫性のない上司が一番信頼されないと、本書では特に念を押して書いてありました。

リーダーのみならず、すべての人にも通じる内容だったと感じました。